

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2017年度 パフォーマンス向上会議情報(2017年12月26日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2017年12月26日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【増設多核種除去設備用圧縮空気ホースからの漏えいについて】 増設多核種除去設備高性能容器に使用している圧縮空気ホースから漏えいを確認。当該ホースを隔離し、漏えいは停止。 次回使用時まで漏えい箇所を修理。	GⅢ
2	【5号機タービン建屋用空調冷却機故障停止について】 タービン建屋換気空調系の警報が発生し、空調冷却機が停止。 停止により送電盤室が冷却不可となったが、送電盤室の温度を継続監視中。温度の急激な上昇が確認された場合は、仮設送風機を設置。	GⅢ
3	【雑固体廃棄物焼却設備A系自動倉庫入口遮へい扉故障について】 雑固体廃棄物焼却設備A系自動倉庫入口遮へい扉(スライドドア)駆動装置が故障し動作不能。 故障箇所は修理済。	GⅢ
4	【雨水処理移送ホースからの漏えいについて】 汚染水タンク堰内雨水送水用のホースから漏えいを確認。漏えい箇所に釘がささっており、漏えい箇所を補修テープにて補修済。 後日、ホースを交換。	GⅢ